未来への責任。

さいとう

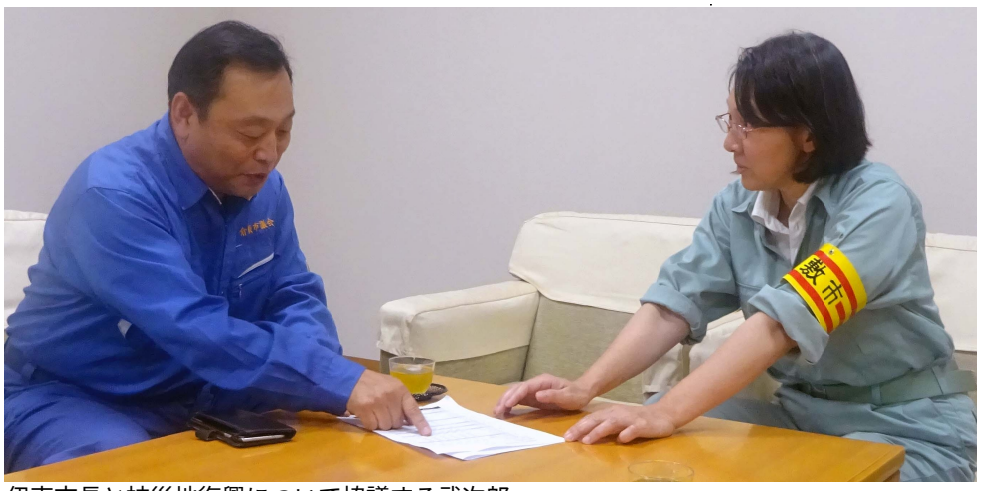
武次郎

タケの子ミニかわら版

市政報告

二福避難所は10.1に閉鎖

被災者専用の学童保育を真備に学習支援として移転



伊東市長と被災地復興について協議する武次郎

武次郎の地元、第二福田小学校避難所は、10月１日に最後の避難者が退所して、閉鎖しました。

避難所を退所できたとしても、被災者の皆さんは、仮設住宅やみなし住宅での不自由な生活が、まだまだ強いられます。引き続きの支援が求められます。

約３か月の間、多くの出来事があり、多くのことを学ぶことができました。

引き続き、被災地の復旧、復興、被災者の皆さんの生活再建に向けて、できることを精一杯していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

災害発生直後から被災児童専用の学童保育を玉島長尾地区から真備地区に移転させました。

学習支援として、放課後の居場所を整備しました。

真備公民館や地域集会所をお借りしての取り組みです。

岡山県学童保育連絡協議会が企画・製作しているダンボールハウスも設置しました。

児童が地元の学童保育に通えるようになるまで、中間支援を行っていきます。

真備町に子どもの居場所づくり

ダンボールハウスを設置

10月９日から真備地区での小学校授業が再開されました。

それに伴い、

親子ワークショップ開催

10月13日に、福井県の理学療法士を講師に招き、「運動能力開花！姿勢改善！親子でからだづくりワークショップ」を開催しました。

愛媛県、徳島県、香川県からの参加者を含め、多くのご参加をいただきました。

親子で体づくりワークショップを開催

〒712-8046 倉敷市福田町古新田781-8　TEL(086)450-0555　Fax450-0556　Email:info@takejiro.net